

第2回小中学校体育・文化活動推進懇談会会議録

○開催日	平成20年8月11日(月)
○場 所	教育委員室
○参加者	委員10人(石崎、星野、本間、別井、稻見、石嶋、安納、植田、横山、和氣) 事務局11人(教育長、教育監、学校教育課長、学校健康課長、同補佐、同係長、同指導主事3、生涯学習課係長)

委員からの主な意見・質問等

宇都宮市小中学校体力向上推進計画(うつのみや元気っ子プロジェクト)について

石崎委員：計画にあるように、地域との連携はとても重要だと思う。何らかの形で地域の行事に子供達を参加させたいが、スポーツ少年団や部活動の練習・大会などと重なり、参加できない子供が増えてきている。

事務局：前もってわかっている場合には、地域の体育祭などに参加するよう学校で促している。ただ、大会などと重なってしまった場合は、保護者や子供の判断に任せている。何かよい方法があれば、意見をいただき学校になげかけていきたい。

石崎委員：地域の行事については、学校の行事や大会などと重ならないようにしたいが、日程調整が難しい。

石崎委員：学校の運動会の日にサッカーの大会がある場合、大会が優先されるのか。

稻見委員：運動会とミュージカルなどの発表会が重なってしまうこともある。運動会を途中で抜けて発表会に参加する子供もいる。

石崎委員：学校が2学期制になり、運動会を春に実施するところが増え、大会などと重なることが多くなった。

安納委員：運動会がスポーツ少年団の大会と重なってしまい、学校に保護者から運動会の日程を変更してほしいという要望が多い。学校としては年間スケジュールで決まっているので変更は難しいのだが。大会に出る子供が増えると運動会が欠席になる子供が増え学校としては困る。学校行事なので出席してほしいが、強制はできない。

事務局：運動会が平日から土日に変わったことでも、大会と重なるなどの問題がでてきた。事務局としては、学校優先でお願いしたい。

別井委員：大会の日程を決めるのには、学校とスポーツ少年団で調整会議を開いている。学校とスポーツ少年団だけでも難しいのに、地域が入るとかなり難しい。

事務局：参考にしたい。

別井委員：「基本施策 2. 日常生活における体力向上の推進」のイメージは、業間運動ということでよいのか。

事務局：日常生活における体力向上については、例えば清掃活動の際、床拭きなどで足腰を鍛えたり、教室では椅子に座ったまま筋力トレーニング、校外での活動の際はなるべく徒歩で行く、手をきちんと上げて姿勢をよくして発表するなど、学校の普段の生活の中で体力向上につながるものを取り入れたいと考えている。

別井委員：日常生活というとピントが合わない。

石嶋委員：例として付け足すのはどうか。

事務局：イメージしにくい部分は、タイトル部分にかっこ書きで補足説明を入れるなど内容がわかるようにしたい。今回の懇談会では、具体的な施策よりも、基本的な考え方等の方向性についてこれでよいか伺いたい。

別井委員：日常生活というと学校の中だけでなく、土日も考えられる。

稻見委員：「日常生活」の部分を「生活行動」と文言を変えたほうがよいのでは。

事務局：文言については、検討したい。集団行動の指導の徹底についてだが、集団行動を通して規律ある行動ができるようになり、これによって安全を確保するということが重要であると考え、内容に入れた。日常生活における体力向上についても、事務局としてはぜひ盛り込みたいと考えている。

別井委員：運動遊びの奨励などの方がスムーズなのではないか。階段登りをすれば体力がつくというものではない。

石嶋委員：集団行動に関連して、ラジオ体操は学校で行っているのか。

事務局：全学校では、行っていない。

石嶋委員：育成会単位では夏休みなどに行っているようだ。

事務局：学校によっては、カードなどを作成して行っているところもあるようだ。

横山委員：最近は姿勢が悪い子供が多いようだ。ラジオ体操も上手にできない子供もいるようだ。普段の日常生活で気をつけることは健康な体を作っていくうえで重要なことだ。

植田田委員：学校と家庭・学校と地域などの連携についてだが、もっと具体的なものを示したほうがよい。また体力向上計画というと、健康・食育がはずれてしまうので、ネーミングを考えてはどうか。

安納委員：「食育の推進に関する課題」の中で、朝食を食べない子の増加があるが、学校教育スタンダードで取り上げてから減少しているはずなので、朝食の必要性を重視した表現に変えてみたらどうか。また、食育の推進に関しては、学校中心で行っているものや、地域との連携について具体的に入れられるものがあるのでは。

事務局：参考にしたい。

本間委員：学校農園など組み入れたらどうか。

事務局：「食に関する体験活動の充実」の部分で、具体的な取組として追加したい。また、お弁当の講演会や中学校ではお弁当コンクールなどを行う予定。